

岐阜県の山里白鳥にて「越美文化研究所」の新築工事が始まりました。建て主さんは、元NHKのプロデューサー。日本の歴史を熟知した碩学の人です。

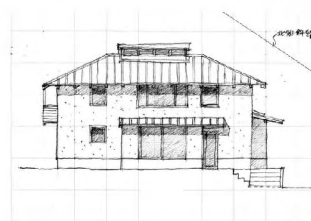
この白鳥の地域を元気にするために研究所を建てることになりました。地元の山の木を使います。山の木を選別し、地鎮祭を終え、材木検査も終え、基礎コンクリート工事と刻みに掛かっています。6月22日に上棟の予定です。

建物の隣に建てるのぼりを考案中で、天道花のスケッチは建て主さんの直筆です。これから楽しくなりそうです。

現在進行中

「江原の家」実施設計

ありがたいことに、近所の友人から建て替えを頼まれました。コンパクトな二世帯住宅です。地元で仕事ができることは、本当にうれしいことです。



「善福寺の家・Ⅱ」実施設計

大自然が大好きなご家族のコートハウスです。中庭に木を植えることになりました。バルコニーも中庭を取り巻いて楽しい家になりそうです。



施工:矢島工務店

「上田の家」着工

材木検査と配筋検査に行ってきました。仕事のしっかりしている矢島工務店です。田中製材も加わってよいよ刻みに入りました。大工棟梁は羽生田さん。当事務所とは3件目の仕事です。



「下連雀の家」見積中

一度作成した図面を練り直しました。よりシンプルで美しさを目指したブラッシュアップの成果が現れるように再度見積もり中です。



COMINET
LIVE

Communication Network for Live

2008 夏 no. 44

株式会社

松井郁夫建築設計事務所
まちづくりデザイン室

165-0023

東京都中野区江原町1-46-12-102/203

TEL 03-3951-0703 FAX 03-5996-1370

URL: <http://matsui-ikuo.jp>

e-mail: ok@matsui-ikuo.jp



ごあいさつ

いつの間にか夏が近づいてきました。
毎日が早く過ぎてゆくような今日この頃ですが
みなさまいかがお過ごしでしょうか。

植林ツアーに行ってきました

静岡県の天竜で行われた植林ツアーに参加してきました。天竜は全国有数の杉・桧の産地です。伐採ツアーも人気ですが、今回は木を植えようということで、WS「き」組の仲間である榎原さんたちが企画しました。

発芽してから3年目の桧の苗を植えました。昔は苗を背中に背負ってふもとの村から通っていたそうです。苗を背負ってみて苦勞が身にしみました。

植えてから毎年の草刈、枝の選定、5年ごとの間引きと手を掛け、住宅に使えるようになるのは60年もの歳月が必要です。その頃には100本の木も20本になってしまうそうです。

建て主さんも参加され、一緒に楽しめたのも収穫でした。製材所も見学し、新月伐採とトレーサビリティ(履歴づくり)の話聞いてきました。

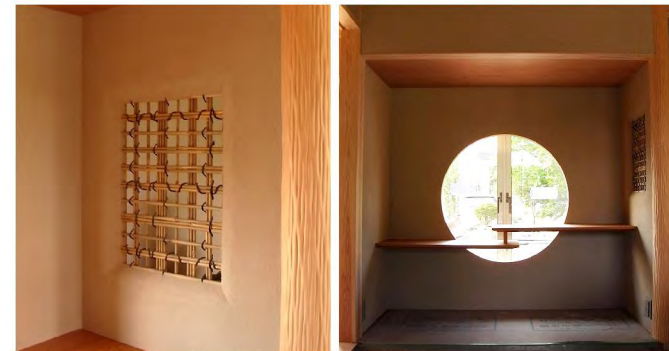
木を植えることを体験して分かる喜びがありました。

▼天竜植林ツアー 榎原さん指導の下200本の桧の苗を植えました





「豊田の家」が完成しました。
 玄関を開けると居間の向こうに広いベランダがあり、その向こうの林が緑をたっぷりと提供してくれます。ここでは毎日のように、木々の香りと木漏れ日を楽しむことができます。別荘に暮らしているような、森林浴の出来る家です。完成後の生活が楽しみです。
 見学会にはたくさんの方が見え、木組の家と一体になった豊田の自然を満喫していきました。風基建設の皆さんご苦労様でした。



数奇屋の風情を持った民家「宮原の家」が完成間近です。平屋で和風建築、民家のような居間に茶室のある趣向を凝らした家です。屋根のかけ方は、入母屋の箕甲つきです。この家は居間と座敷の間に「鞘の間」があるのが一つの特徴になっています。居間での音が座敷に響かないようにとの要望で「鞘の間」が実現しました。襖を閉めれば3部屋、開ければ居間から座敷が一体となって1部屋になります。棟梁の苦心の跡が方々に見られます。開放的な間取りに天井が広々とつながる気持ちのいい家になりました。

「豊田の家」

| | | | |
|------|---------|----|-----------|
| 家族構成 | 夫婦+子供1人 | 施工 | 風基建設 |
| 敷地面積 | 186.11㎡ | 山 | TSウッド(徳島) |
| 建築面積 | 57.04㎡ | | |
| 延床面積 | 101.70㎡ | | |